

(仮称) 宇都宮ブランド推進ビジョン (骨子イメージ)

趣旨

宇都宮市が目指す「人や企業から選ばれる都市」の実現に向け、オール宇都宮による総合的・戦略的な都市ブランドの推進を図るため、地域の各主体と基本的な理念や目標、進め方を共有するもの

基本理念

- ・ 市民が本市に対する愛着を持って暮らし、さらに日常的・恒常的に本市の魅力や価値を積極的に発信し、「住み続けたいと思う都市」になる。
- ・ 市外の人や企業からの本市に対する認知度や魅力度が高まり、訪れたり、住んだり、企業が立地したりしたくなるなど「憧れを持って注目される都市」になる。

基本目標

スーパースマートシティの実現を見据え、
市内外からの**認知・信頼**の獲得、**愛着**の醸成を図りながら、
下記の基本目標(2030年ごろ)の達成を目指す

- ① 多くの市民が、宇都宮市での暮らしに「誇り」や「満足」を実感するまち
- ② 市外の人や企業が宇都宮の魅力を知り・共感し、訪れたい、つながりを持ちたいと感じるまち

基本方針

- ・ まちづくりとプロモーションの連携強化
- ・ 時流・時機を捉えた戦略的な取組の展開
- ・ オール宇都宮による取組の強化

ターゲット

潜在層
(ノンユーザー)

交流人口
(ライトユーザー)

関係人口
(ミディアムユーザー)

定住人口
(ヘビーユーザー)

上記ビジョンの目標達成を目指し、

役割

各主体（市民、事業者、行政、宇都宮ブランディングアライアンスなど）が連携を図りながら、宇都宮ブランドに係る事業を展開

具体的な取組の進め方（宇都宮ブランディングアライアンス）

※ なお、宇都宮ブランディングアライアンスの年次事業計画については、下記を踏まえながら、取組の方向性を示し、具体的な施策を立案・実施

【宇都宮ブランディングアライアンスで取り組むべき事業領域の考え方】

- ・ 全市的なブランドの推進に係る取組を俯瞰的に捉え、公民の取組を補完する事業領域
- ・ まちづくりと連動して重点的に取り組むべき事業領域
- ・ 民間と連携を図ることで、効果的な事業展開を図ることができる事業領域